



●〈第20回〉ポトムの楽校

クロスワードパズル

正解者には抽選で図書カードをプレゼント!

マス目の中はすべてかなでかいてね。

【タテのカギ】

- あったか〜いお湯の中に、ざぶーんと体ごとつかろう。
- 1、3、5、7…。2で割り切れない数字のこと。
- 待ちきれなくて心が落ち着かないようす。「〇〇そわる」
- 中国からきたお茶。ちょっと渋みがあるけど、さっぱりした口当たり。
- 近づくと自動的に開く扉のこと。
- 太田市立沢野中央小学校で作ったピオトプで、たくさん増えたよ。(4・5ページを見てね)
- 子羊のこと。ちなみに、子羊からとった上質の羊毛は「〇〇ウール」
- 藤原ダムがある場所は「みなかみ〇〇」。(2ページを見てね)
- 困っている人たちのためにお金や品物を送ること。共同募金に〇〇する。

【ヨコのカギ】

- ぞうきんを使ってする掃除のこと。
- ズバリ、いま、きみがといているクイズのこと。
- 白い体に赤い炎のかんむり。体を溶かしながら火を燃やしているよ。「〇〇そく」
- やる気、闘う気持ちでいっぱいなこと。「闘志が、〇〇めらと燃える」
- 寒い季節に、はおるとあったかい。ドラキュラは季節を問わずに着てるけど。
- 「利根川ダム資料館」でバージョンアップしたよ。遊びにきてね。(6ページを見てね)
- 水に入るおみこし行事が行われるのは、多野郡上野〇〇。(7ページを見てね)

【答え】二重わくの中の字をABC順にならべてね。それが答えだよ。

A B C D E F



答えがわかった小・中学生は、住所・氏名・学校名・学年・電話番号・答え(A、B、C、D、E、F)を明記のうえ、メール・ファクス・はがきのいずれかで送ってね。正解者の中から抽選で20人に図書カード(1000円分)をプレゼントします。

また、この「川の子ども新聞」を読んだ感想(いちばんおもしろかった記事・おもしろなかった記事)・意見・質問・取り上げてほしい記事なども送ってね。感想や意見などを送ってくれた人にはオリジナルグッズをプレゼントします。

■あてさき

〒371-8666 前橋市古市町1-50-21

上毛新聞社広告局「川の子ども新聞」係

■ファクス/027-254-9904

■メール/http://www.raijin.com/kawaにアクセスして、応募フォームから送信してね(携帯電話からもアクセスできます)

■しめきり/2007年8月10日(金)



QRコード

■前回(第19号)のこたえ

「ぼうりゅう」



たくさんの応募ありがとうございました。



川の子ども新聞 20号記念 バックナンバーの紹介



「川の子ども新聞」のバックナンバーがほしい人は、「利根川ダム資料館(6ページに紹介)」にお問い合わせください。



イラスト 田中歩さん(中1)



イラスト 渡辺理彩さん(小2)

○「サケの飼育と放流を通して」を読んで、サケの育ち方や育て方などがとてもよくわかりました。私たちの住んでいる町の川でもサケが住めるような川にしたいと思っています。

(島方里栄さん・小6)

○水道の水を出しっぱなしにすると、30秒で6リットルの水が流れると知り、お母さんに6リットルの水を見せてもらった。たくさんの水でびっくりした。これからは、歯みがきやシャワーのときは気をつけて水を大切にしようと思った。

(茂木理佳子さん・小3)

○川にまつわる話を読んで、ぼくもお母さんもびっくりしました。ニワトリには不思議な力があつたんだ!ただ時間を知らせるためだけに鳴くんじゃなかったんだと、初めて知りました。

(金井健太さん・小1)

第19号を読んで、みんなから寄せられた感想やイラストを紹介するね。

「サケの飼育と放流を通して」を読んで、サケの育ち方や育て方などがとてもよくわかりました。私たちの住んでいる町の川でもサケが住めるような川にしたいと思っています。

(島方里栄さん・小6)

○水道の水を出しっぱなしにすると、30秒で6リットルの水が流れると知り、お母さんに6リットルの水を見せてもらった。たくさんの水でびっくりした。これからは、歯みがきやシャワーのときは気をつけて水を大切にしようと思った。

(茂木理佳子さん・小3)

○川にまつわる話を読んで、ぼくもお母さんもびっくりしました。ニワトリには不思議な力があつたんだ!ただ時間を知らせるためだけに鳴くんじゃなかったんだと、初めて知りました。

(金井健太さん・小1)

※読者のみなさんから提供していただいた個人情報は、プレゼント当選者への発送や子ども記者当選者への連絡用として使用させていただきます。それ以外の「目的外利用」はいたしません。

「川の子ども新聞」編集委員会

群馬県小学校中学校教育研究
会会小学校理科部会
前橋市立城東小学校教諭
塩澤 巻浩

群馬県小学校中学校教育研
究会小学校社会科部会
前橋市立二之宮小学校教諭
鮎 隆志

NPOぐんま代表
熊倉 浩靖

民俗学研究者
板橋 春夫

国土交通省利根川ダム
統合管理事務所長
佐久間邦夫

「次号の発行予定」
「川の子ども新聞」第21号は2007年10月中旬に発行する予定です。

きみも記者になろう!

「ぼくも(わたしも)記者をやってみよう!」そんな小・中学生は、上のクロスワードパズルの応募といっしょに「子ども記者参加希望」と書いて送ってね。希望者が多いときは抽選します。どんな取材をするのかについては、あとで本人に連絡するね。

第21号の子ども記者を募集します。